

資料 2-6

平成 23 年度「ニホンジカ個体群保護管理」実施計画（案）

1. シミュレーションによる捕獲目標の設定

平成 22 年度の糞粒法結果から得られた推定生息数を起点として、今後の捕獲計画についてシミュレーションを行い検討した。

①方法

今年度秋に実施した糞粒法の調査結果を用いて、生息数の推定を行ったところ、74~183 頭（中央値：128 頭）と推定された。

これまでの捕獲計画頭数は、推定個体数の中央値に基づき設定してきた。これまで目標生息密度である 10 頭/km² を達成できていないことは、平成 20 年度までの捕獲目標達成率が低かったことが主な要因であるが、推定生息数の中央値が実際の生息数と比べ過小評価であった可能性も考えられた。そこで、これまでの中央値による捕獲計画頭数を算出するとともに最大値である 183 頭による捕獲計画頭数の算出も行った。

②結果

平成 23 年度中に目標密度である 10 頭/km²（秋の糞粒法による）にするには、平成 22 年秋の推定生息数の中央値（128 頭）を初期頭数とした場合、62 頭（一歳以下 30 頭、成獣オス 10 頭、成獣メス 22 頭）の捕獲が必要である事が推定された（表 1）。

平成 22 年秋の推定生息数の最大値（183 頭）を初期頭数とした場合、122 頭（一歳以下 56 頭、成獣オス 19 頭、成獣メス 47 頭）の捕獲が必要である事が推定された（表 2）。この捕獲数は、目標密度達成のための最大の頭数である。

表 1 捕獲計画案内訳（推定生息数中央値）

捕獲年度	平成22 (2010)年度	平成23 (2011)年度
捕獲数(頭)	—	62
シミュレート 結果	平成22 (2010) 年度末	平成23 (2011) 年度末
生 息 数	中央値 最大値 最小値	105 111 98
		71 80 62

表 2 捕獲計画案内訳（推定生息数最大値）

捕獲年度	平成22 (2010)年度	平成23 (2011)年度
捕獲数(頭)	—	122
シミュレート 結果	平成22 (2010) 年度末	平成23 (2011) 年度末
生 息 数	中央値 最大値 最小値	150 160 140
		72 82 58

※シミュレーションには、ランダム変動するパラメータを用いた推移行列を用いた。

2. 大台ヶ原地域のニホンジカ個体集団の生息数評価の提案

これまで、緊急対策地区内で調査されたニホンジカの生息密度を基に推定生息数を算出し、その結果から捕獲目標をシミュレーションによって決定してきた。しかし、緊急対策地区は、大台ヶ原に生息するニホンジカの年間行動圏よりも狭く（図1）、外部からの移入等の影響を強く受けたと考えられる。

そこで、これまでのGPS首輪個体の測位地点を活用し、有効捕獲面積（捕獲対象地域+平均行動圏面積×50% : 23.24km²）を想定した地域をシミュレーションの対象として評価することが、より適正な生息数を評価するための手法の一つとして考えられる。

ただし、緊急対策地区外での生息密度調査はほとんど行われておらず、信頼できる生息数推定は困難なことが課題である。周辺地域の調査データ（林野庁、奈良県、三重県等）の活用について関係機関と調整し、評価方法について検討する。

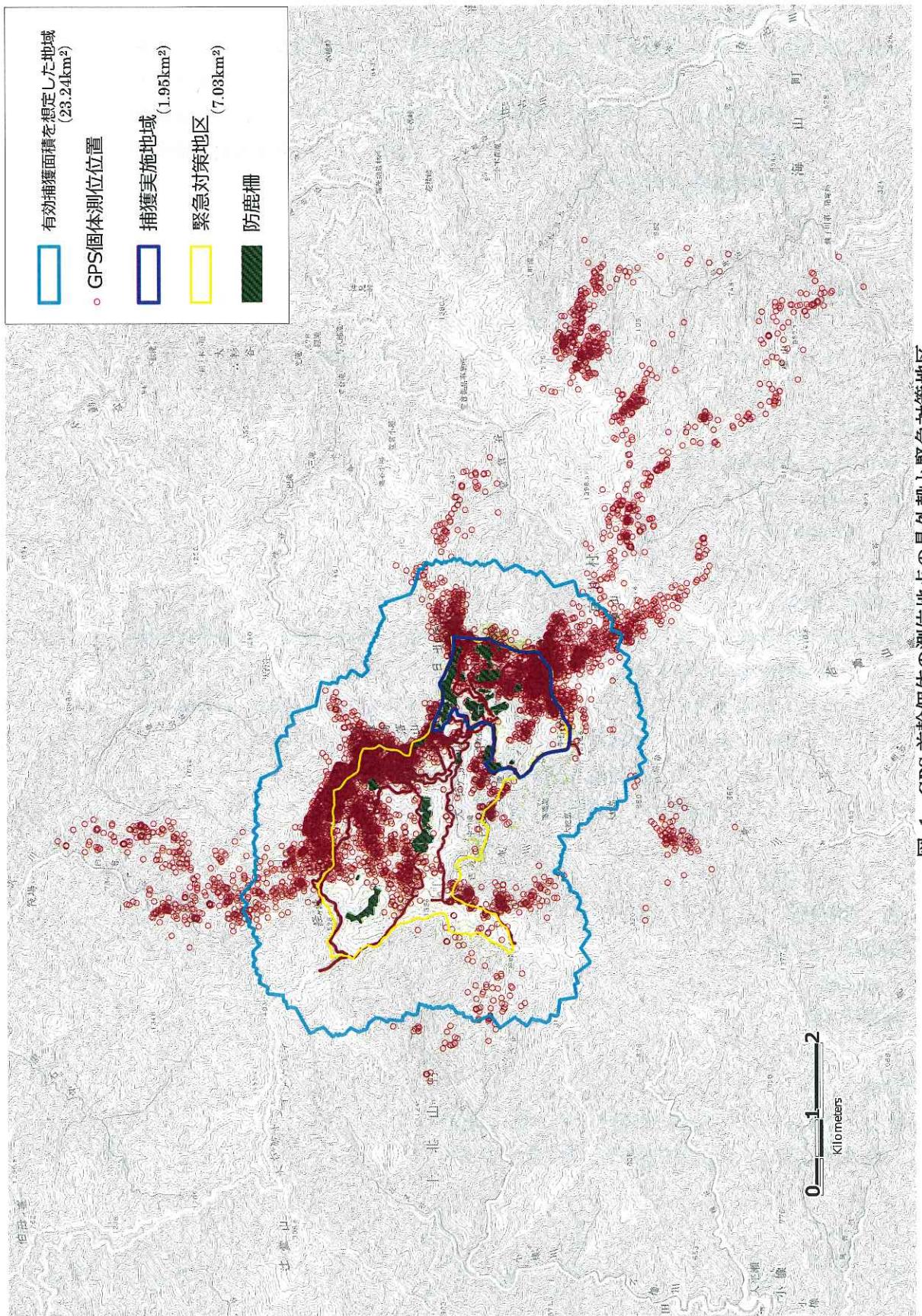


図 1 GPS 首輪個体の測位地点の最外殻と緊急対策地区

3. 平成 23 年度実施計画(案)

これまで継続的な捕獲を実施してきたが、目標生息密度である 10 頭/km² は達成しておらず、依然としてシカによる植生への食害も確認されている。こうした状況を踏まえ、大台ヶ原ニホンジカ保護管理計画（第 2 期）に基づき、緊急対策地区全体において個体数調整を実施する。捕獲頭数については、シミュレーションの結果から、次年度の目標捕獲頭数を 62 頭として個体数調整を実施する。

【実施項目】

①個体数調整

- くくりわなを含む既存手法を用いた個体数調整の実施
- 緊急対策地区全体（※：西大台含む）における個体数調整の実施

②植生保全対策

- 植生保全対策地点の決定、測量、施工
 - 区域保全対策
 - 単木保護対策

③生息環境の整備

- 森林の衰退を抑制し、森林の機能を有効に活かすために、周辺地域での関係機関等による森林整備地の取組と連携を図りつつ、森林保全に努めることとしている。そこで、大台ヶ原周辺地域におけるニホンジカ保護管理に関する関係機関間の情報共有とより広域的な視点での保護管理向けた取組をすすめることを目的として、「大台ヶ原・大杉谷ニホンジカ保護管理連絡会議」を開催する。
- ササ刈りによるシカの個体数、生息密度への影響の検討

④モニタリング調査

- 植生状況調査
- 生息密度の把握
- 行動域調査
- 捕獲個体調査

⑤その他

- 大台ヶ原ニホンジカ保護管理計画（第 2 期）の見直し
- 大台ヶ原ニホンジカ保護管理計画（第 3 期）の策定